

THE JAPANESE SCHOOL OF KUALA LUMPUR

Saujana Resort Seksyen U2, 40150 Shah Alam

Selangor Darul Ehsan, Malaysia

Tel:03-78465939 Fax:03-78465949

保護者の皆様へ

令和元年 12 月 2 日

校長 神田 哲
園長 松本 由美子

令和 2 年度の校納金改定についてのお知らせ

平素は、学校運営と教育活動の充実につきまして多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本校は小中学部、幼稚部共に、平成 30 年度に授業料、保育料を改定させて頂きました。以降、ICT 教育や、子育て支援活動の展開、EC 教育、水泳教育の充実等を実施してきており、今後も更に推進して参ります。一方、校舎は建設後 27 年が経過し、建物・施設の老朽化が進んでおります。しっかりと補修経費を確保して、屋根の葺き替えやトイレの改修、防火設備の充実、各教室のエアコンの新品交換、電気系統の刷新等を、長期的に計画的に取り組んで参りたいと存じます。

つきましては、この度、学校運営理事会におきまして鋭意検討致しました結果、授業料、並びに保育料を令和 2 年度より改定させて頂くことに決定致しました。

保護者の皆様方におかれましては、教育活動の更なる充実、快適な教育環境の整備、そして学校経営の健全化につきまして格別なるご理解を賜り、この度の改定に何卒ご協力を宜しくお願い申し上げます。

— 記 —

1. 令和 2 年度の校納金

(1) 授業料・保育料(月額)

小学部 RM1,090 (現行 RM1,050)

中学部 RM1,140 (現行 RM1,100)

幼稚部 RM1,560 (現行 RM1,510)

(2) その他の校納金

その他の校納金(入学金、入園金、学校維持資金負担金、施設設備利用料)は変更なし。

2. 改定の背景

(1) 本校教育活動の更なる充実・強化を支える収入増の必要性

- ① 小学部の学級増加(32 人学級の完全実施)や特別支援教育の充実等を実現すべく教員を増員します。併せてベテラン教員の比率を高め、教育の質を向上させます。
- ② 校舎・施設の老朽化による不具合が顕在化する中で、まずは喫緊の課題として屋根の補修とトイレの改装に着手し、快適な教育環境を整えます。

- ③ 生徒、保護者に充実した進路情報を提供し安心して最高学年まで本校で学んで頂けるよう、進路指導体制を強化します。
- ④ パソコン・タブレットの活用を高める為に、ICT 教育のインフラレベルを更に引き上げます。

(2) 各種経費の増加

- ① マレーシアの物価が毎年上昇を続けており、インフラコストをはじめ、各種消耗品等の値段が上がり続けております。
- ② リングットの為替レートが軟化しており、対円では最近 2 年間で約 4% 低下しております。日本からの教職員給与に加え、その大半を日本から調達しております教材・教具等の購入価格が為替悪化や日本の消費税率引き上げ等の影響をうけて上昇致します。
- ③ ローカル教職員の人件費の上昇や、最低賃金上昇を受けての各種委託業者コスト等の増加が見込まれます。